

## 2. 目標とする指標の分析・評価の進め方について

「健やか親子21」の課題1～4における61の指標については、それぞれ策定時の現状値と目標を示し取り組んでいる。中間年においては、各指標の暫定直近値を出し、現状値と比較、分析を行う必要がある。

暫定直近値について（資料5-3参照）

- ① 暫定直近値のある指標…統計等ですでに暫定直近値が明らかになっている。
- ② 現段階で暫定直近値のない指標…現在研究等で調査中または今後調査予定の指標。
- ③ 同様の調査がなく暫定直近値がとれない指標…調査方法、内容について検討を要す。

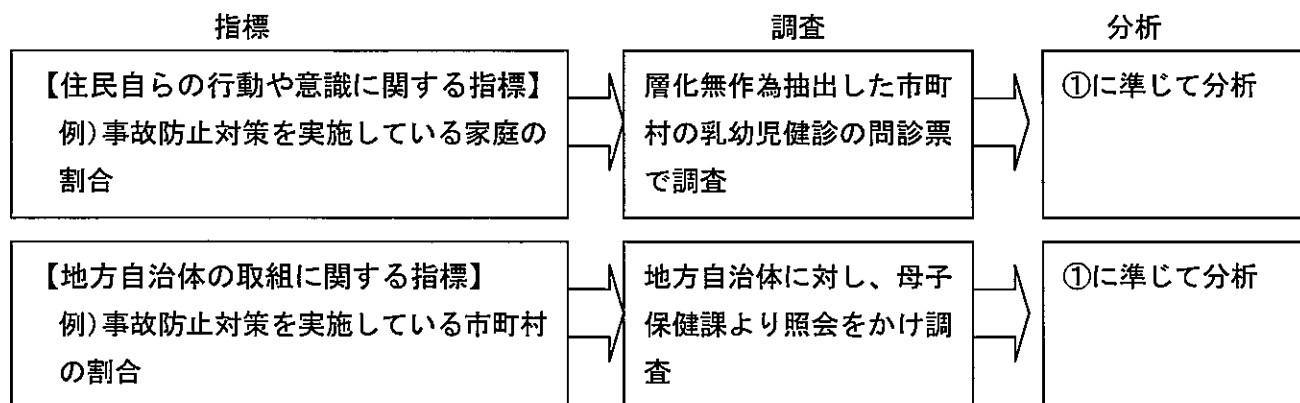
### ①暫定直近値のある指標の分析・評価方法について（資料5-4, 5-5, 5-6, 5-7）

別紙『「健やか親子21」における目標値に対する暫定直近値の分析・評価（例）』に分析を記入し、検討会で評価、検討する。

### ②現段階で暫定直近値のない指標の分析方法について

○調査中の指標・・・調査結果が出た時点で①に準じて分析。

○調査予定の指標



### ④ 同様の調査がなく暫定直近値がとれない指標について

- ・ 1-3 十代の性感染症罹患率…（案）定点医療機関観測値での比較
- ・ 2-10 不妊治療を受ける際に、患者が専門家によるカウンセリングが受けられる割合  
…不妊に関連した研究班に依頼して同様の調査可能か検討中
- ・ 3-20 院内学級・遊戯室を持つ小児病棟の割合  
…前回同様内容で再調査するか、保育士の配置の割合として調査するか